

地域にはばたく市民パワー！

# ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2011年 6月号(第40号)

発行責任者 加曾利 厚雄

雨に濡れクヌギ林に  
きんらん咲さし そのまま  
龍

きんらん(下富のクヌギ林にて)清水仁一氏撮影

【ところざわ倶楽部文芸公開講演会】

## 「宮沢賢治に学んだこと」

講師：小川達雄先生（賢治研究家）

東北・岩手で生まれ育った農業指導者で、詩人・童話作家の宮沢賢治が、いま改めて注目を集めています。

今回の東日本大震災では、宮沢賢治の生きた岩手をはじめとして、宮城、福島の各県は大被害を受け、被災者は日本各地に避難を余儀なくされています。そして、震災後3ヶ月、住民の皆さんには雄々しく立ち上がりたいとされていますが、復興には数年を要すると見られています。

折しも東北が生んだ詩人宮沢賢治の代表作「雨にもマケズ」が南相馬市長の言葉から、また内外の俳優の朗読・歌から、被災者への励ましのメッセージとして話題になりました。

賢治は、明治、大正、昭和と、東北が冷害等で苦しんだ時代に、農業指導者として農民の相談相手になるとともに、詩人として農民の心を歌い、また、東北の自然を背景としたファンタジックな夢のある童話を数多く発表してきました。

盛岡中学、盛岡高等農林とともに宮沢賢治の後輩で、高校の先生として教鞭を執るかたわら、長く賢治を研究してきた小川達也先生の「宮沢賢治に学んだこと」と題する講演を通して、「困難な今こそ強い気持ちを持つ」という賢治の精神を学び、東北の復興について考えてみましょう。

### 【協賛特別公演】朗読「座敷わらし」

石橋成子さん（宮城県出身 元劇団女優）  
講演に先立ち、賢治の作品にある「座敷わらし」をアコーディオンとの弾き語りで朗読。同じ東北人として講演会に特別協力。

※詳細は別添の資料をご覧ください。

開催日：7月15日(金)

受付：13:30～開演：14:00

場所：中央公民館ホール(元町)

主催：ところざわ倶楽部

(担当サークル：葵の会)

連絡先：葵の会・池田新八郎 電 (2940-0711)

## 東日本大震災義援金等について

総務部長 海老澤愛之助

3月11日の東日本大震災とそれに伴う大津波、原発事故については皆様ご周知のとおりですが、大震災に係わる本倶楽部の対応についてご報告申し上げます。

本倶楽部の対応は、3月24日に臨時理事会を招集し会としての検討を行いました。

議論百出の中

- 1 義援金での支援
  - 2 所沢に来られた被災者へのボランティア的支援
- 以上の2点に絞りサークルを通しての協力依頼をさ

せて頂きました。

義援金は、5月9日に会としての意思表示の文章を添え金144,267円を所沢市にお届けし既に仮受け取りを頂いております。

また、ボランティア的支援については、本倶楽部として仮の団体登録を所沢市社会福祉協議会へ4月12日に行い、現在はサークルで自己申告を取りまとめ頂いております。

色々ご協力を頂き有難うございました。

「講演会を終えて」

### あなたの食が地球を変える！

【地球環境に学ぶ】 塚本二郎

5月28日(土)私達のサークルが担当し、ところざわ倶楽部と一緒になり、表題の講演会を開催しました。

当日は朝から雨で参加者が少ないので心配しましたが、多くの方のご協力で90名の出席がありました。今は一応の役割を果たし、ホットしている段階ですが、当日出席出来なかつた方へ中田哲也氏の講演内容を箇条書きでお伝えします。

#### ● “坂の上の雲” — 私達は何を目指してきたのか

より豊かに、便利に、快適に、大量生産、大量消費、大量廃棄等の言葉が並ぶ。

これが、今日の講演の最終章の飯館村の話につながっていた。(当日配布の資料には入っていない。)

○食料自給率(特に穀物自給率)の低さ

○私達の食の激変

米飯が減り、畜産物・油脂類の急増、食の外部化、簡易化。

○食肉を食べることは、莫大な量の穀類が飼料として消費されていること。

○世界各地で生産条件の悪化

砂漠化、塩害、地下水枯渇(カナダ・アメリカ)

○世界の飢餓人口(9億人超)と食べ残しや食品の廃棄の問題

○日本の農業の問題点

農地面積・就業人口の減少、高齢化。

○海外にも負荷を与えている

土地、水、地球温暖化。

○フード・マイレージの値は日本が圧倒的に高い。CO<sub>2</sub>排出量も比例して多い。

○フード・マイレージのケーススタディ  
所沢産、他県産、輸入品での比較。

#### ●地産地消、旬産旬消

米や野菜をしっかりと食べ、脂質は控えめに。食べ残しはしない。

#### ●最終章 地産地消の飯館村(震災前)

牛(自家の牧草)、エコハウス、間伐材利用チップボイラー。

村をあげてスローライフをすすめていたが、原発事故による計画的避難区域となり中断。

本「までいの力」を敢えて発刊。飯館村復興の資金となる



質疑応答風景

# 支え！学び！遊ぶ！サークル活動レポート

【地域の自然】

## 「循環型農業の実践」

会長 佐々 亀三

我々の活動拠点は、平成20年12月グループ発足以来、早稲田大学所沢キャンパス敷地内のB地区（堀之内）の雑木林の一画1,500m<sup>2</sup>を借用して、早稲田大学自然環境調査室の大堀先生の指導を頂き、植生調査を行い今日に至っております。この調査活動について「平成21年度みどりの埼玉つくり県民提案事業」に、「市民による所沢の雑木林再生プロジェクト」と題して事業提案を提出致しました。その結果2年続けて認可され補助金の交付を受けております。その資金を元手に鎌、鋸、ナタ、熊手、各種測定機器類を購入し、調査測定活動に寄与し、将来他

のグループとの協働にも対応できるものと思っております。

平成23年度の当グループの活動としては、「循環型農業の実践」を目的として新たにB地区内に約30m<sup>2</sup>の畠地を開墾しました。これは2年前から皆様のご協力で、調査区で実施しました“落葉を堆積した腐葉土”を活用して、サツマイモを植えつけることによって循環型農業を身をもって体験するのが目的です。この秋にはその収穫が楽しみです。その時節にはイベント“収穫祭”を計画したいと考えております。



【所沢の自然と農業】

## 里山の保全と地域活性化を目標に

渡部 昇

当サークルは、年初の数回に及ぶ“落ち葉掃き”ボランティアに始まりました。3月からは週2回の地場産有機野菜の直売支援を始めています。その間隙を縫ってお花見や野花観察登山など平均月1回のハイキングを敢行。更に、メンバーの多くが家庭菜園に取り組むとともに、農業ボランティアにも参加しているため、この時期極めて多忙な日々を送っています。正に「自然と農業」にドップリ浸かっていると言えます。

これに加えて、3月からスタートした、「三富研究会」という三富地域活性化のためのプロジェクトチームにも参加しています。今回はこのプロジェクトについて概要を報告します。

このプロジェクトの核となっている組織は、「三富ア

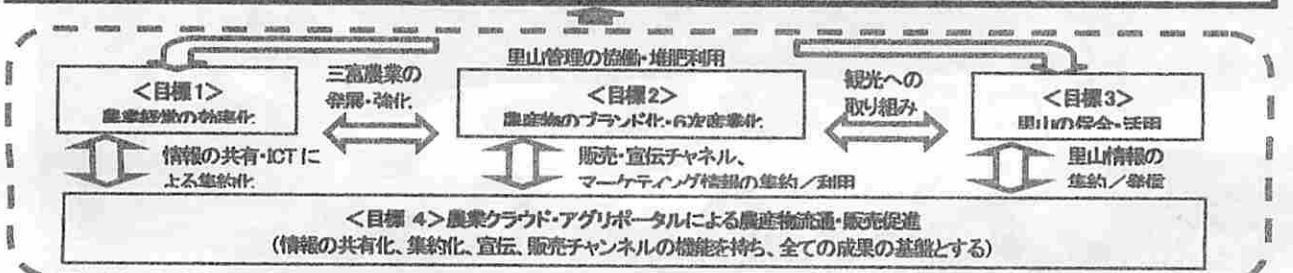
ライアンス（HP参照）」です。これに企業（富士通、日本工営、イー・サポート・リンク）を加えた、産・学・官・民を網羅したチームが「三富研究会」です。

プロジェクトは、①農業経営の効率化、②農産物のブランド化・6次産業化、③里山の保全・活用、④農産物流通・販売促進の四つを目標として、それぞれにワーキング・グループを設けて調査研究を行い、月1回全体会議を開いて摺り合わせを行うという形で進められています。活動期間は概ね3年を目安にしています。

当サークルは、このプロジェクトのうちの主として②と③の活動に、「ところざわ倶楽部」の窓口という立場で参加しています。プロジェクトの推進及び実行段階での会員の皆様のご協力をお願い致します。

ところで、会員の皆様も参加し、「三富アライアンス」主催で1月末に“千人落ち葉掃き”が行われたクヌギ林には、いま、キンラン（注：1ページ目の写真）などの野花が次々に咲いています。是非訪れてみてください。

目的:三富地域において、自立的・持続的農家経営が確立され、里山環境を改善する



【ダースの会】

## 奥武蔵ハイキングと餡搗き体験

斎藤 昌宏

4月20日、眩しい程新緑の萌える日和田山～物見山～北向き地蔵～五常の滝を歩いた。日和田山は、ちょっと岩場のある男坂と優しい女坂のコースがあり、自信のある者、ない者とに分かれてコースを選んだ。30分程で金刀比羅神社に。此処はコース一番の眺望で、奥武蔵、奥多摩、富士山の山並、新宿副都心、建設中のスカイツリーが一望できる場所である。しかし、当日は曇りで遠望できなかつたが、巾着田、武藏丘陵の新緑が眼下に広がり満足することができた。杉、檜の木立の中を25分程歩くと駒高に着く。ここからは緩やかな上り坂で、北向き地蔵まで新緑の道を歩く。北向き地蔵は疫病除け地蔵尊で北方向を向いた珍しい地蔵である。夫々祈願をする。メインイベント餡搗き会場の啓明荘に向かう。庭に入ると芳ばしい匂いがして

きた。着く頃を見はらかって餅米を蒸していたところであった。休んでいると啓明荘の主人が用意できたと、檻の臼に蒸し上がった餅米を入れてくれた。杵を搗く者、餅を返す者調子は合わないが粘り気のある餅ができ上がった。

歓声が上がる。女性陣が、まだ熱いのに、粘り気のある餅を上手に餡ころ餅、黄粉餅、辛味餅に作ってくれた。会食をする。皆さん食欲旺盛で完食したのには驚いた。特に餡ころ餅は美味しく容器に附いた餡まで舐めるように食べてしまつた。



食欲同様会話も弾んで楽しい体験であった。  
参加者 15名

## 所沢市民大学 第19期の開講にあたって

第19期市民大学 企画委員 若山 昭

6月9日より第19期の市民大学が開講いたします。本年は企画委員の数がとても少なく、1グループを一人で受け持つ形になります。ただ、以前のような、企画委員が取り仕切ってしまうという中途半端な運営方法への反省からこれを改め、本来の主旨である自主運営で進めるという形に戻すことにしました。運営マニュアルである市民大学ガイドには、グループの運営方法を簡潔に記載し、混乱のないように努めています。

昨年までは午後の開講でしたが、事務局からの部屋の活用という要望も考慮して午前の開講としました。これには女性の希望者が減るのでは、という消極的な

意見もありました。加えて、本年3月11日に発生した東日本大震災により、大幅に申込みが減るのではないかと企画委員一同心配をしましたが、130名を超える応募があり、また、女性の方が多いという結果になっています。

厳正なる抽選を行ったところ、これまた男女比はほぼ同数という、新しい企画講座「男女共同参画」にとて、願つてもない形での開講の運びとなります。

今年は地震の影響で「節電」が叫ばれており、殊に今夏は計画停電がどうなるのか、まだまだ不安材料を残しながらも、いよいよ船出です。



# サークル活動計画

園興味ある活動に皆さんも参加してみませんか！

## アジア研究会（小椋 雄二 2921-7739）

6月定例会 6月 15 日(水) 13 時 30 分～16 時 30 分  
中央公民館学習室 8、9 号「タイの実生活経験談  
と旅の体験談」講師鈴木五郎氏と西村要亮氏

※7月定例会日時場所未定

## 傍聴席（高垣 輝雄 2926-7164）

6月 20 日(月) 定例会 15 時より  
場所：新所沢コミュニティセンター別館  
※ 譲題については後日ご連絡いたしますが、皆  
さんのご出席をお願い致します。

## 樂悠クラブ（甲田 和巳 専前連絡は不要）

6月 14 日(火) 13:15～ 中央公民館 8・9 号室  
喜歌劇「メリー・ウイドー」DVD鑑賞  
7月 19 日(火) 13:15～ 中央公民館 8・9 号室  
樂劇「ジークフリート」前編 DVD鑑賞  
**地球環境に学ぶ（塙本 二郎 2942-3117）**

6月 21 日(火) 15 時～新所沢コミセン別館 5 号  
・講演会の反省と今後 ・エコライフデー実施  
について ・各自勉強の発表

7月 19 日(火) 15 時～定例会の予定

## 地域の自然を考える会（前岳 良子 2928-7334）

6月 18 日(土) 外来種除去作業（早稲田大学）  
13 時～16 時 30 分

6月 25 日(土) ホタル鑑賞会（糸谷）<予定>

6月 28 日(火) 定例会 13 時 新所沢公民館

## 公園を楽しむ会（竹内 隆造 2922-3711）

6月 23 日(木) 愛宕山と芝公園・増上寺散策  
神谷町駅 3 番出口集合（地下鉄日比谷線）  
所沢駅 9:04 発池袋行に乗車する。

7月 28 日(木) の日本銀行見学は中止します。

## 所沢の自然と農業（渡部 翼 2949-9432）

6月 10 日(木) 北山公園菖蒲鑑賞等ウォーキング  
6月 12 日(日) コロット 竹の子堀、雑草取り  
6月 14 日(火) 定例会  
6月 18 日(土) WAVOC に参加

## ダースの会（齊藤 昌弘 2998-0406）

6月 1 日(木) 定例会・DVD「仮名手本忠臣蔵」鑑賞  
6月 国立劇場・歌舞伎「義経千本桜」鑑賞会  
6月 15 日(木) 本土寺紫陽花見学

7月 6 日(木) 定例会 DVD「仮名手本忠臣蔵」鑑賞  
**地域の自然（加茂 恵三 2944-6554）**

6月 4 日(土) 13 時早大調査室 田植え応援  
6月 11 日(土) 9 時～早大 B 地区 植生調査他  
6月 25 日(土) 9 時～早大 B 地区 植生調査他

## 歴史散策クラブ（大河原 功 2943-2004）

6月 11 日(土) 滝山城、所沢駅ホーム特急券売場付近 9:50  
6月 25 日(土) 全体会議、勉強会、新所沢東公民館 9:30  
7月 21 日(木) 法華寺、ほうろく灸体験

集合場所・時間：中央公民館前・10:00

## ドラマティック・カンパニー（八木 2995-0148）

活動予定日=6月 4 日(土)、18 日(土)

時間=10:00～12:00 場所=新所沢コミセン別館  
「ヴェニスの商人」を読み進めます。

6月 11 日(土) 「明治大学博物館見学」

## 葵の会（池田 新八郎 2940-0711）

6月 16 日(木) 13 時 30 分～16 時  
・場所／中央公民館 1 号学習室  
・テーマ／源氏物語 夕顔巻（5月空蝉資料持参の事）

6月 29 日(水) 国立劇場「青波の舞」見学

## 野老澤の歴史を楽しむ会（崎崎 2948-7331）

6月 5 日(日) 人形供養の見学・・神明神社

6月 16 日(木) 「所沢人形作りの歴史を学ぶ」  
集合時間と場所：12 時 45 分、所沢駅東口西武本社前  
→ 小寺人形店（1 時～3 時予定その後解散）

## 北欧の会（樋口 俊夫 090-6483-7993）

6月 25 日(土) 第 23 回例会 13 時 20 分  
北欧における女性の社会進出 他

9月 24 日(土) 第 24 回例会 13 時 20 分

場所 新所沢コミセン別館

## 音楽連・市民大学派（若山 昭 2922-1494）

6月 6 日(月)(中央公民館 13:00-15:00) 例会  
6月 20 日(月)(中央公民館 13:00-15:00) 例会  
7月 4 日(月)(中央公民館 13:00-15:00) 例会  
7月 25 日(月)(中央公民館 13:00-15:00) 例会

**【一寸庵用語】**

▼ チェーホフの『かもめ』を50年ぶりに読み返しました。絶望からの脱出、救いが『忍耐力』であることをニーナは知って『私はカモメ』と言い、ニーナに捨てられ、『忍耐』を信じきれないトレー・プレフは自殺します。

チェーホフは『人間は自己の人生を生きねばならぬ』と言うのです。

チェーホフは医者で2メートルの長身でしたが病弱だったため、日露戦争が勃発した1904年に44才で亡くなっています。

▼ 26才のテレシコワさんが、世界初の女性宇宙飛行士として宇宙から『ヤー チャイカ！(私はカモメ)』と応えたのは、1963年6月16日のことで、『チャイカ』は、テレシコワさんに与えられた、個人識別名(コールサイン)でした。

誰ですか？『私はツバメ』などとおっしゃる方は？若いツバメならいざ知らず、老いたツバメは『老いたの老いたの、飛んでけー』でしょうねえ。(××)

▼『看護師』という言葉が好きではありません。やっぱり『看護婦』の方が温かみ、やしさが感じられます。『ナース』というのもナースがまま、ボケナースはどうも・・・。『白衣の天使』とよばれた天国のナイチンゲールも嘆いているかも知れません。

▼『まちづくり』『ふれあい』『やさしい』という言葉も好きではありません。たとえば江戸時代からの歴史、文化をもつ由緒ある町名を、画一的で無味乾燥な『丁目』に勝手に変えてしまって・・・有識者が決めたからって？・・・都合のいい有識者を集めて決めた結果は、今回の『原発』で思い知ったのではないのかな。

(ケン・シェイクスピア)

**料理コーナー**

今回は、所沢に古くから伝わるうどんの食べ方を紹介します。

**〈その1〉所沢の定番「つけ汁うどん」****〈特徴〉**

温かいつけ汁に、冷水で締めた手打ちうどんと茹でた季節の野菜をつけて食べる。

なお、所沢では、つけて食べる野菜のことを「糧(かて)」と言うそうです。

**〈つけ汁の作り方：2種〉**

- ① 昆布・鏗節でだしをとり、砂糖と醤油で味を調える。
- ② 鶏肉・椎茸・煮干しでだしをとり、砂糖と醤油で味を調える。

**〈その2〉家庭の味「大根と鰯節の焼きうどん」****〈材料〉(2人前)**

生うどん：300g、大根：3分の1本、鰯節大袋：2分の1、サラダ油：適宜、醤油：適宜

**〈作り方〉**

- ・うどんをほんの少し硬めに茹でて水で洗う。
- ・大根を千切りにする。
- ・鍋にサラダオイルを多めに入れ、大根がしんなりするまで炒める。
- ・鰯節と醤油を加えて大根とよく混ぜた後、うどんを入れて更に炒める。
- ・大根から汁が出るので、汁が無くなるまで炒める。

※この焼きうどんは、市内山口のある旧家に伝わる食べ方です。これを食べる時期は、冬場が多いそうです。味が素朴で、冷めても美味しく、手打ちうどんのシコシコ・モッチリした食感と大根の意外な組合せで、一度食べたらやめられないそうです。是非、お試し下さい。

後藤律子

**むさし野俳句会（二十三年五月吟行抄）**

五月十七日むさし野俳句会では、浅草吟行を行いました。当日は、十四名の参加で浅草近辺をホームグラウンドとしている井出さんの案内の中、墨堤沿いの散策と浅草寺を中心とした吟行でした。土産の長命寺餅の桜のかおりが、一入の印象でした。

夏雲へスカイツリーの傾きかな  
ゆるやかに混む仲見世の薄着かな  
緑陰に弁当つかふ工夫かな  
桜餅手に見上げるやスカイツリー  
墨堤のそぞろ歩き若葉風  
香煙をくくる手の平卯月寒  
夏めきて地を蹴る車夫の脚光る

鈴木すぐる  
小林典子  
高橋千代  
平栗彰子  
中村直子  
高橋三郎

墨堤の風に向かひて橋躋唇  
墨客の漫る歩きやす夏囃子  
浅草に立夏の風と暖はいと  
墨縄の路に迷へばスカイツリー  
海を指す海舟像や若葉風  
春陰や觀音裏の大病院

荒烟千鶴子  
井出昇  
岡本博  
河瀬俊彦  
小林貞夫